

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／国内／株式／インデックス型
信 託 期 間	無期限（設定日：2023年 7 月12日）
運 用 方 針	日経平均トータルリターン・インデックスの値動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要投資対象	別に定めるETF（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の 5 % 以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。 株式への直接投資は行いません。
分 配 方 針	年 1 回（毎年 7 月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。収益分配にあてなかった留保益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



運用報告書（全体版）

第 3 期

（決算日：2026年 7 月10日）

SBI・iシェアーズ・日経225インデックス・ファンド （愛称：サクっと日経225）

追加型投信／国内／株式／インデックス型

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SBI・iシェアーズ・日経225インデックス・ファンド(愛称:サクっと日経225)」は、2026年 7 月10日に第 3 期決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木 1－6－1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の 9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
<https://www.sbiam.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ベンチマーク		投資信託証券 組 入 比 率	純資産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		期 中 騰落率		
(設 定 日) 2023年 7 月12日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 67
1 期(2024年 7 月10日)	13,133	0	31.3	13,338	33.4	99.1	5,663
2 期(2025年 7 月10日)	12,653	0	△ 3.7	12,890	△ 3.4	98.6	10,460
3 期(2026年 7 月10日)	22,134	0	74.9	22,671	75.9	99.0	28,551

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。
(注3) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注4) ベンチマークは日経平均トータルリターン・インデックスです。
(注5) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
(注6) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

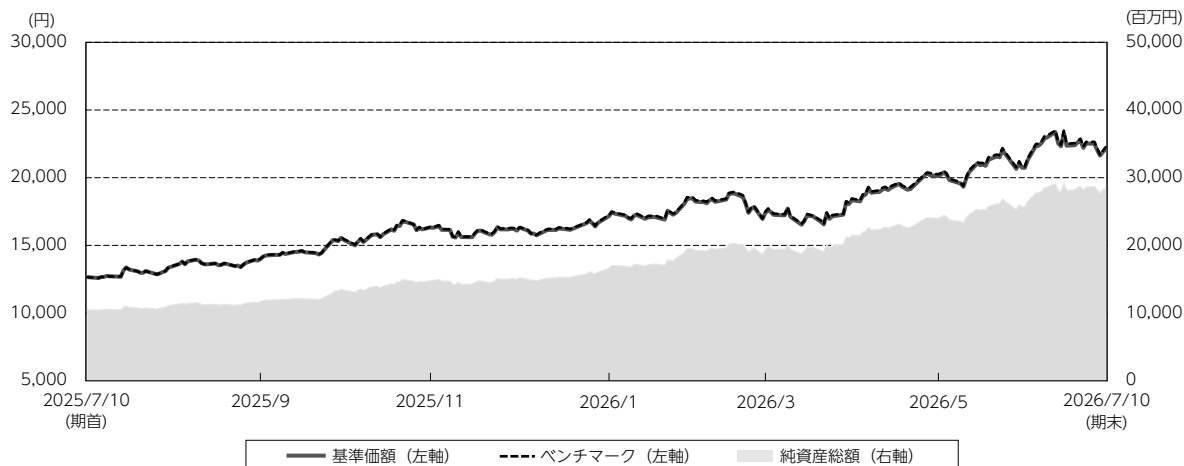
年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2025年 7 月10日	円 12,653	% —	12,890	% —	% 98.6
7 月末	13,104	3.6	13,353	3.6	99.0
8 月末	13,620	7.6	13,897	7.8	97.8
9 月末	14,415	13.9	14,715	14.2	99.0
10月末	16,795	32.7	17,165	33.2	99.1
11月末	16,081	27.1	16,461	27.7	99.0
12月末	16,142	27.6	16,508	28.1	99.0
2026年 1 月末	17,068	34.9	17,487	35.7	98.8
2 月末	18,820	48.7	19,310	49.8	98.1
3 月末	16,547	30.8	16,868	30.9	99.0
4 月末	19,114	51.1	19,585	51.9	99.3
5 月末	21,318	68.5	21,913	70.0	98.8
6 月末	22,616	78.7	23,168	79.7	99.2
(期 末) 2026年 7 月10日	22,134	74.9	22,671	75.9	99.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) ベンチマークは日経平均トータルリターン・インデックスです。
(注3) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
(注4) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

ベンチマーク：日経平均トータルリターン・インデックス
日経平均トータルリターンインデックスとは、日本経済新聞社が東証プライム市場上場銘柄のうち、市場を代表する225銘柄を対象に算出・公表している株価指数で、日経平均株価を構成する225銘柄の値動きだけでなく、各構成銘柄の配当も加味した場合のパフォーマンスを示す株価指数です。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年7月11日から2026年7月10日まで）

○基準価額等の推移



(注1) ベンチマークは、日経平均トータルリターン・インデックスです。詳細はP1をご参照ください。
(注2) ベンチマークは、期首（2025年7月10日）の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
(注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。
(注4) ベンチマークの値は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・米国の関税問題の進捗、企業活動への影響の低下
- ・米国の消費者物価指数（CPI）の伸び鈍化による米国金融政策の緩和への期待
- ・賃上げ、インバウンドなど国内景気の好調持続
- ・新たな少額投資非課税制度（NISA）の開始

下落要因

- ・米国の関税問題の企業活動への悪影響の増大
- ・米国のインフレ率高止まりによる米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待の後退
- ・中国景気の低迷による世界的な需要不足への懸念
- ・ウクライナ情勢、中東情勢の緊迫化による、リスク回避の高まり

○投資環境

当期の日経平均株価は39,000円台から始まりました。好調な企業業績と為替市場の円安を背景に、年末にかけて概ね右肩上がりに徐々に上昇しました。年を超えても買いが先行する展開となりましたが、2026年2月末に勃発した米国とイランの戦争により3月末にかけては売りが先行し、株価は調整しました。しかし、売りが一巡すると押し目買いなどによる買いが入り、再び日経平均株価は上昇に転じました。6月には一時72,000円台を付けましたが、高値圏では利益確定の売りが出て、当期末は68,000円台で引けました。

前期から続く米国のトランプ大統領の関税問題や、今期発生した中東地政学リスクに左右される展開となりましたが、国内での堅調な企業業績や自社株買いの動きによる株価の下支えもあり、日経平均株価は期初の39,000円台から68,000円台まで大きく上昇して期末を迎えました。

○当ファンドのポートフォリオ

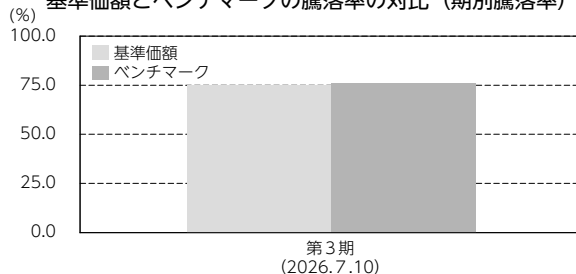
ベンチマークである「日経平均トータルリターン・インデックス」に連動する投資成果をめざし、主要投資対象であるiシェアーズ・コア 日経225 ETFを高位に組入れて運用を行いました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は+74.9%となり、ベンチマークである「日経平均トータルリターン・インデックス」の騰落率である+75.9%を概ね1.0%下回りました。

主な要因としては、投資先ETFとインデックスに対するトラッキングエラー（パフォーマンスの乖離）、ファンドと組入ETFにおける信託報酬、運用コストおよびファンドのキャッシュポジションの差異などの要因があげられます。

基準価額とベンチマークの騰落率の対比（期別騰落率）



(注) ベンチマークは日経平均トータルリターン・インデックスです。
詳細はP1をご参照ください。

○分配金

当期の収益分配は、運用の効率性と基準価額の水準を勘案し見送ることといたしました。
なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 3 期
	2025年 7 月 11 日～ 2026年 7 月 10 日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,134

(注 1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注 2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

ETF（上場投資信託証券）への投資を通じて、日経平均株価（日経225）（配当込み）の値動きを示す日経平均トータルリターン・インデックスの値動きに連動する投資成果をめざします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 7 月11日～2026年 7 月10日)

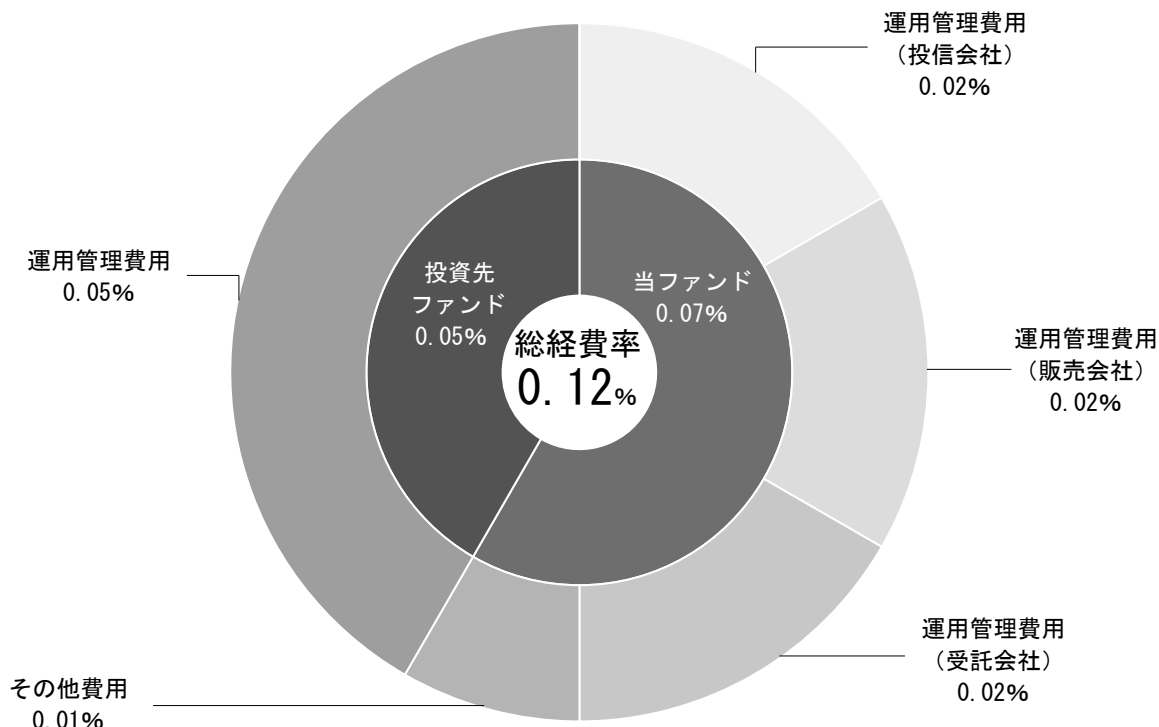
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	11 (4) (4) (3)	0.064 (0.024) (0.024) (0.015)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投資信託証券)	11 (11)	0.064 (0.064)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(d) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (印 刷)	1 (1) (1)	0.009 (0.004) (0.005)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	23	0.137	
期中の平均基準価額は、17,136円です。			

- (注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
- (注 3) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。
- (注 4) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.12%**です。



総経費率（①+②）	0.12%
①当ファンドの費用の比率	0.07%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドについては、運用会社等より入手した概算値を使用している場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年7月11日～2026年7月10日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内		口	千円	口	千円
	ISHARES CORE NIKKEI 225 ETF	1,497,134	8,556,392	42,027	181,394
	小 計	1,497,134	8,556,392	42,027	181,394

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月11日～2026年7月10日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 7 月10日現在)

国内投資信託証券

銘柄名		期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
ISHARES CORE NIKKEI 225 ETF		口 2, 496, 258	口 3, 951, 365	千円 28, 268, 065	% 99. 0
合 計	口 数 ・ 金 額	2, 496, 258	3, 951, 365	28, 268, 065	99. 0
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 99. 0% >	

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年 7 月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 28, 268, 065	% 98. 4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	460, 151	1. 6
投 資 信 託 財 産 総 額	28, 728, 216	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	28,728,216,927円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	460,141,002
投資信託受益証券(評価額)	28,268,065,210
未 収 利 息	10,715
(B) 負 債	176,453,895
未 払 金	155,000,919
未 払 解 約 金	13,936,829
未 払 信 託 報 酬	6,870,447
そ の 他 未 払 費 用	645,700
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	28,551,763,032
元 本	12,899,378,960
次 期 繰 越 損 益 金	15,652,384,072
(D) 受 益 権 総 口 数	12,899,378,960口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	22,134円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)	
期首元本額	8,266,665,749円
期中追加設定元本額	7,146,088,239円
期中一部解約元本額	2,513,375,028円

○損益の状況 (2025年7月11日～2026年7月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	213,233,372円
受 取 配 当 金	211,862,761
受 取 利 息	1,370,611
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	8,748,487,675
売 買 益	9,577,051,365
売 買 損	△ 828,563,690
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,638,257
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	8,949,082,790
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	525,761,012
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,177,540,270
(配 当 等 相 当 額)	(2,063,178,453)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,114,361,817)
(G) 計 (D + E + F)	15,652,384,072
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	15,652,384,072
追 加 信 託 差 損 益 金	6,177,540,270
(配 当 等 相 当 額)	(2,063,178,453)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,114,361,817)
分 配 準 備 積 立 金	9,474,843,802

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(212,932,581円)、費用控除後の有価証券等損益額(8,736,150,209円)、信託約款に規定する収益調整金(6,177,540,270円)および分配準備積立金(525,761,012円)より分配対象収益は15,652,384,072円(10,000口当たり12,134円)ですが、当期に分配した金額はありません。

＜日経平均株価＞

「日経平均株価」及び「日経平均トータルリターンインデックス」（以下、「日経平均株価」という。）は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」および「日経平均株価」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て株式会社日本経済新聞社に帰属しています。本ファンドは、投資信託委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、株式会社日本経済新聞社は、その運用および本ファンドの受益権の取引に関して、一切責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」の構成銘柄、計算方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

＜ご参考＞組入投資信託証券の概要

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
iシェアーズ・コア 日経225 ETF	日本の株式	日経平均トータルリターン・インデックス	0.045%(税抜)	ブラックロック・ジャパン

組入上位10銘柄	比率
アドバンテスト	11.1%
東京エレクトロン	11.0%
ファーストリテイリング	9.5%
ソフトバンクグループ	6.8%
KIOXIA HOLDINGS CORP	3.0%
TDK	2.6%
イビデン	2.3%
フジクラ	1.8%
ファナック	1.8%
信越化学	1.7%

組入上位10業種	比率
電気機器	41.6%
その他	13.5%
小売業	11.3%
情報・通信業	10.4%
化学	4.3%
機械	4.1%
医薬品	3.5%
サービス業	3.2%
非鉄金属	3.1%
卸売業	2.9%

出所：ブラックロック・ジャパンの資料を基にSBIアセットマネジメントが作成
(注) 2026年6月30日時点の比率です。

上記組入投資信託証券は第3期期末時点で取得可能なデータを記載しており、将来変更される場合があります。